



令和3年度 池田中学校「CS」ダイジェスト版

○本校の学校教育目標は知・徳・体の調和を図り全人的な生徒の育成を目指している。この目標は変化の激しい時代を迎えているが、これから将来に向けての人間の不可欠な資質（不易）である。学校教育目標は全教育活動の要である。目標の具現化は、常に目標を意識し、全職員が実践する姿にある。

学校教育目標

「全力をつくす生徒」

- ・正しい生徒
- ・働く生徒
- ・共に進む生徒
- ・学ぶ生徒
- ・丈夫な生徒

重点目標

『強い心(Be Strong)で主体的に取り組み、全力をつくす生徒』の育成

《学校運営協議会》

学校が、変化の激しい社会の動向にしっかりと目を向け、教育課程を工夫し子供たちの未来を見据えた教育を展開するために目標やビジョンを共有し、学校と地域が一体となって教育活動を推進するための組織。

主な3つの機能として、①校長が作成する学校運営の基本方針を承認、②学校運営について教育委員会または校長に意見を述べるができる、③教職員の任用に関して教育委員会規則に定める事項について教育委員会に意見を述べるができる。

CS部会（具体的な活動）

地域の中で「子供が育つ」教育活動

学びサポート部会との連携

- 図書館教育「読み聞かせ」（全学年）
- 「職場体験学習」（2学年）
- 「福祉学習」（3学年）

- ・車椅子、アイマスク体験
- ・視覚障がいについての学習
- ・聴覚障がいについての学習
- ・要約筆記についての学習
- ・認知症サポート養成講座
- ・高齢者学習「ふまねっと」

育ちサポート部会との連携

- ふるさと学習「葡萄収穫」
- 携帯・スマホ教室
- 地域学習「カーリング体験」

教育委員会との連携

- 子ども夢事業講演会
- 芸術鑑賞（楽団、劇団等）
- 租税教室、食育学習

行政・地域との連携

- 小中一貫教育「幼保小高との交流・連携」
- 環境教育「うめーる・リサイクルセンター」
- 安全教育「救急救命講習」
- 保育体験「池田保育園」
- 進路学習「池田高等学校」
- 防災教育「ネイパル足寄」

確かな学力を育む教育活動(知)

- ①「年間シラバス」「単元学びガイド」を生かした学習
- ②「導入－展開－終末」のそれぞれの役割を生かし「主体的対話的で深い学び」ができる授業
- ③習熟度・少人数指導の特性を生かす授業
- ④義務教育「9年間の学び」を共有した授業
- ⑤「不易流行」を意識した家庭学習や補充学習

豊かな心を育む教育活動(徳)

- ①生徒が達成感を得る場をつくる（教科）
 - ・言語活動の充実、わかる授業の展開
- ②生徒の道徳性を一層育てる（道徳）
 - ・「考え、議論する」特別の教科道徳の授業
- ③自己指導能力の育成に努める（生徒指導）
 - ・本来的・積極的な生徒指導
- ④将来の自己の生き方を考えさせる（総合・学活）
 - ・ふるさと教育、キャリア教育、進路指導

健やかな体を育む教育活動(体)

- ①命を大切にする指導の充実に努める
- ②基本的生活習慣の指導や食育指導の充実を図る
- ③体力の向上を意識した教育活動を展開する
- ④危険回避能力や防災意識を高める（リスク管理）

子供の学びをつなぐ
(学校と地域の協働)

目指す生徒像

- (1) 決まりを守り、礼儀正しい生徒（正しい生徒）
- (2) 働くことを喜び、誰とでも協力する生徒（働く生徒・共に進む生徒）
- (3) 自ら学習に取り組み、根気強く考える生徒（学ぶ生徒）
- (4) 心を磨き、たくましく行動する生徒（丈夫な生徒）